

立ち読み版



くく 維きゅんアートワークス

2d Illust Collection

Kukuican Artworks

Comic Prism Works

3-44

My Sister is Gravure-Idol! Works

45-158

Mugyutto! Layers Works

159-184

Other Works

185-256

これまでキルタイムで描かれてきた
くく維きゃん先生の作品をまとめた
電子イラスト集！

イラストはもちろん、
『コミックプリズム』や『二次元ドリームマガジン』で
描かれた漫画も含んだ

大ボリュームの構成になっています！

また、本編は印刷も可能！（PDFファイルで提供の場合のみ）

お好きなシーンを手元において楽しめます！

本編では、以降の説明テキストは掲載されていません。



まずは
『コミックプリズム』の表紙や
『未来の花嫁様』を彩った
美少女たちが集結！





一夏の思い出製造機の島ガール。

沖 縄の小さな島でアメリカ人の父と日本人の母が経営するハンバーガーショップの手伝いをしている、実質ニート娘。シーズン中は毎日過激な水着に羽織だけの半裸姿で徘徊、いつも仕事をサボって抜け出している観光客の男を木陰に引きずり込んでい

るので地元では悪名高い。が、

実際のところ茉莉亜に会いた
いがためにリピーターとなる
観光客が大量発生していて、
島の経済活性に一役立っている
ただの女神ちゃんなのであ
る。

「道、迷ったの？ 案内した
げようか？ お兄さんこの島
初めてだよねえ、慣れてない
感じするもん。ふふ、かわ

いい。ちゃんと良い思い出作
れた？ ……え？ お礼のお金な
んでいらなんてば！ ご飯
…も別にお腹空いてないし、
それより凄い綺麗な穴場スポ
ット教えてあげるから一緒に
行こうよ。…二人つきりに
なれるとこだよ？」

知念 茉莉亜

Chinen Maria

- 出身地：沖縄県
- 血液型：AB型
- 星座：山羊座
- チャームポイント：低身長巨乳
- 好きなタイプ：からかい甲斐があるピュア男子
- 休日の過ごし方：「毎日が休日だからなあ？」
- 将来の夢：このまま沖縄でだらだら





北欧系ストーカー少女。

父 が日本人、母がスウェーデン人のハーフ。間違

いなく美少女なのだが、褒められるとからかわれてるんじゃないかと受け取って凹む。修学旅行でクラスメイトと温泉に入った時も、自分の肌の

白さが恥ずかしくて凹む。買

い物に行っても、自分のサイズに合う可愛い下着が見つからなくて凹む。人見知りが激しく人ごみも苦手なので日本の都会があんまり得意じゃない上に、ずっと女子校育ちだ

つた為、携帯のメモリーには

父親以外の男性が登録されていないらしい；が、最近、近所のマンションに住んでる大學生のお兄さんに対して何かアブないアプローチをしているらしい。

芳原 リリヤ

Yoshihara Lilja

- 出身地：東京都
- 血液型：AB型
- 星座：水瓶座
- チャームポイント：無い(自称)
- 好きなタイプ：優しい人
- 休日の過ごし方：犬と遊ぶ
- 将来の夢：旦那さんとスウェーデンに帰る…



キャラクターラフや、
収録された漫画なども掲載！

下着買ったりする時も
笹木さんの好みに合わせて
思うんですけど、そういうのも
知らないから、紐で結ぶタイプの
この前とか、紐で結ぶタイプの
着けて歩いたって、多分あいつは
かなり焦ったので、おまんこ
かなり焦ったので、おまんこ
外にしていく用のじゃやないし
黒レースとか、アニメっぽい
男の

この謎の送り主からの
官能小説ばりの
ストーリー怪文書の山

笹木さんへ
こんなお手紙書いてごめんなさい。
昨日はまた笹木さんの夢を見ました。
笹木さんのマンションの
エレベーターで二人っきりになった途端
後ろから襲われて、人もいっぱい
乗ってくるのに構わずに
ぐちゃぐちゃにされちゃう夢でした。
夢なのに感覚がすごいリアルで
中で精液出された時の熱さに
びっくりして起きちゃうくらい

平穩に平凡に
何のハプニングもなく
淡々と歩んできた
俺の人生だが――

おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。
おまんこでも仕方ないです。



あ♡
ローターが
好きです…っ

笹木さん…

でも笹木さんの指で
弄つてもらう方が
もっと好きですうっ

♡
リリヤを好き放題
ぐちゃぐちゃに
してやって下さい

あっ

あ♡

ググ
ググググ

はっ

さ笹木さんの
精子っ
美味しい…♡

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

いいですっ
おちちん
気持ちいいっ…♡

♡
こんな変態女子校生に
笹木さんの固あい
おちちんでいっばい
お仕置きしてくちさっ！
♡

はっ

はっ

は

いやっ

いやいやそれはありえん…っ!

第一まともに喋った事も無いし…



ストーカー系でも構わなっ!

……この差出人不明の怪文書が投函されるようになったって早三ヶ月

最初に至って乙女チックな古典的なラブレターだったのが

気付けば割と深刻なくらいにイタい内容にエスカレートしていく事に危機感を覚えた俺は…

ロリペド
前科がつく

ガチムチ
生命の危機

パパア
PTSD

……自分をどこからかネットリとした目で見つめている人間が居るといっなのは精神的にかなりクッ

張る…

つつても投函される時間帯もバラバラだしなあ…

勿論送り主に
心当たりなんて
全くない

……ただ…

近所のハイソな
一軒家に住んでいる
ハーフ美少女学生の
芳原リリヤちゃん

あの子だったら唯一
もうどんな奇行に
走ってくれようが
全て許せるんだが…

大体
リリヤちゃんは
悩ましすぎるのだ

…ダメだ

考えたら
勃ってきた…

いつもちよつと
困ったような
控えめな態度とか

そんなクセして
胸元開けたり
スカート短かったり
意外に制服の着方が
エロい所とか

そーいう所から
チラチラ見える
真っ白肌の谷間とか
太腿とか!!

から
もう知らん!!

こんな事してるより
帰ってエロ動画でも見た方が
俺の人生にとってよっぽど
有意義な時間になるだろ!?

きゃっ!!



はっ!?

り

ごめんなき...

リリリヤちゃっ...
何でこんな所に.....っ



え

て手紙...

これ

え?
リリヤちゃ...

ちよつ待て
何これ嘘だろ...っ



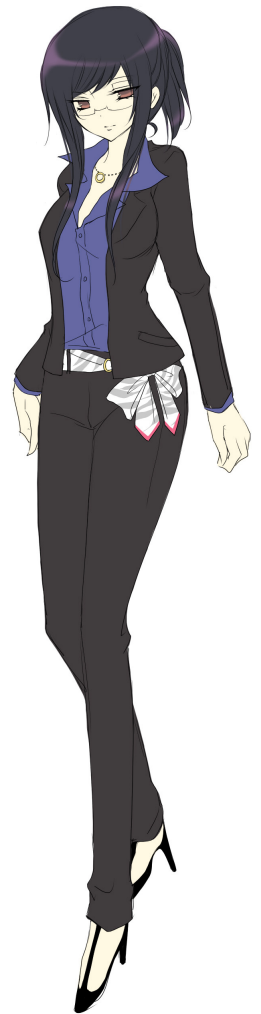
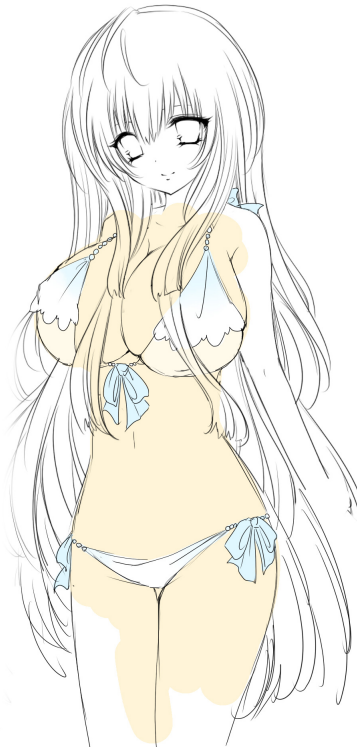
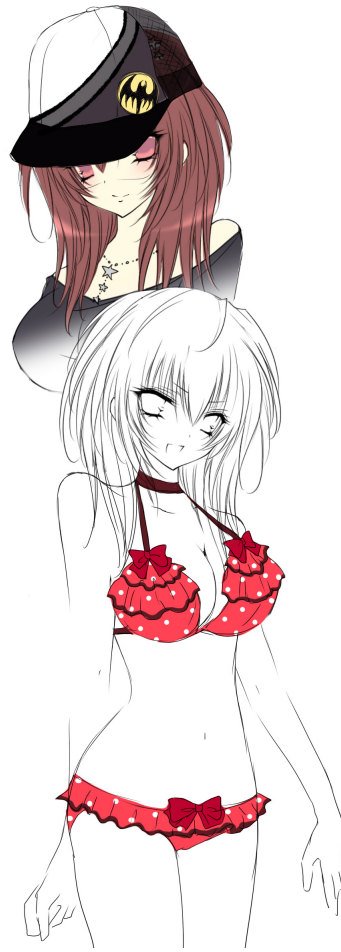
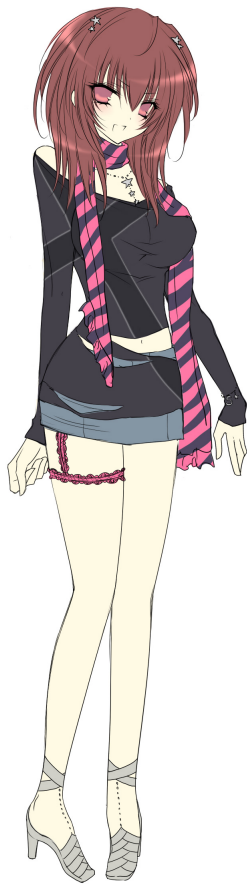
.....あっ!!

はっ?

ドリーム文庫で大好評
『妹はグラビアアイドル！』
表紙や挿絵などもまとめて収録！
挿絵には雰囲気を感じられるよう
該当のテキストも添付！
ラフやキャラデザももちろん入っています。







——ちゆくッ……。

「ひッああああん！」

硬く口を閉ざしていた処女の門がわずかに綻び、ねっとりした淫唇が、弘樹の指を包み込む。ついに到達したそこは、とろとろの愛液を湛えた泉。指が溺れそうなほど自分の愛撫で感じてくれたのかと思うと、愛おしさで胸がいつぱいになる。

「ひゅぐああん！ はみゆう……。さ、触つて……。擦つてえ……」

ペニスを夢中で撫でながら、うわ言のように咲希が愛撫を欲しがった。柔らかい粘膜を、吸いついてくる膣口を、ぐちよぐちよに掻き回したくなる衝動が腰の奥から突き上げてくる。年の差で冷静さを装っていた弘樹だった

が、初めて触れる未知の世界、女の子の最もデリケートな部分を前にして、もう、興奮を制御できない。

——ちゅぷっ、くちゆくちゆくちゅっ、じゅぷ、ずぷぷぷっ！

指先でくすぐるように秘貝をノックし、溝に沿って、指の腹をできるだけ優しく滑らせた。指先が身を硬くするクリトリスを掠め、擦り、彼女の身体を跳ねさせる。処女と聞かされていなかったら、衝動に負けて、もっと乱暴に扱っていたかもしれない。しかし男の愛撫を初めて受ける彼女には、それでも激しすぎる刺激だった。



「こんなに濡らして、梨奈は本当にエッチだな」

「違うもん！ エ、エッチなのは、おにいちゃん、がああ……！ あん、あんっ、おま○こイイ！ おま○こ、おま○こおっ！」

限界を越えた羞恥に、理性のタガが外れてしまった。清純な仮面をかなぐり捨て、卑猥な隠語を連呼する。幼さを残す少女が女性器の名前を叫ぶのが堪らない。童顔のアイドルは、兄に犯される自分の姿を呆けた笑みで見詰めながら全身を紅潮させ、自分から恥肉に擦りつける艶かしい腰使いでペニスを責め始めた。

「はああ……しゅごいいい……。あらひのおま○こに、おにいちゃんの太いのがあ。おにい

ちゃん、おにいちゃん、梨奈気持ちいい！

セックス気持ちいいよお！ やあん、あらひ、セックスなんて言って……へ、変になっちゃって……るああああ!!」

自分の言葉に羞恥と歡喜の涙を流す。いたいけな姿に触発されて、淫肉棒はますます太さと硬さを増した。弘樹の身体も理性を失い、もっと激しい動きを要求する。

「梨奈……梨奈！」

「あんっ！」







尻肉がフルストロークで裏筋を舐め上げた。少女の汗が媚薬のように勃起に沁み込み、弘樹は悲鳴に近い呻きを必死に噛み殺す。観覧車の中とはいえ、夜景が見える野外であるという意識が異様な緊張と興奮をもたらし、窓ガラスを淫熱で曇らせた。

「おにいちゃあん……あたしもお……」

梨奈が、切なげな瞳で見上げながら両手を広げる。彼女は座席で膝立ちになると、弘樹の顔を、その豊かな胸に抱え込んだ。こっちの谷間もしつとりと汗ばんでいる。むせそうに甘ったるい匂いを、弘樹は荒い呼吸でいっぱいに吸い込んだ。

しかし、甘美な匂いに酔った目に映るのは、ショートボブの見知らぬ少女。そして、お尻で

ペニスを揉み扱っているのは見知らぬ少年。

(ああ……俺、誰と何をしてるんだ……?)

名前も知らない相手と一夜限りの関係を楽しむように、弘樹の身体も本能に引き摺られた。少年のお尻を肉棒で突き上げ、唇に触れた少女の勃起乳首を夢中で転がす。

「あふっ……お、おにいちゃ……ふ、はふあああああつ！」

「はあ……ヒロのおちちん、また硬くなつたあ……」



「あぐ、ああああ……俺の、がつ……咲希ちゃんの中で溶けちゃいそうだ……！」

「ふあああああッ！ ヒロ、すごい、わたし……わたしも、溶けちゃう……。おち、おち■■ちん熱くて……はう、んうううきゆううあああああ！」

ぐちゅぐじゅと卑猥な音を響かせて、甘美な摩擦に酔い痴れる。ちゅばちゅばと吸い合うキスをしながら必死になって腰を振る。

「お……おにいちやあん、咲希ちゃあん……」

その激しさに当てられたのか、撮影していた梨奈が、切なげに涙を浮かべながら四つん這いで寄って来た。ぶるんと揺れる白い乳房とピンクの蕾が、快感に酔った弘樹と咲希の眼に美味しく映る。この少女も食べたくなる。

「う……おあッ！」

弘樹は射精しそうな身体に鞭打ち、咲希の身体を引き起こした。自分が仰向けになり、彼女が腰に跨る騎乗位になる。

「ふきゅあ！ あみゆううう……あむッ!？」

いきなりの体位の変化に戸惑う暇もなく、咲希の唇に梨奈が食いついた。美少女同士のキスに、膣の中の勃起がドクンと脈打つ。同時に、妹は兄の顔に跨って、クネクネとお尻を振り立てた。水着から恥肉がはみ出しテラテラ光る。彼女に要求されるまでもなく、目の前で美味しそうな蜜を垂らすその秘裂に、伸ばした舌を抉り込ませる。







携帯アプリ担当キャラの
立ち絵やご褒美絵も網羅！





散々手こずらせやがって！
ようやく大人しく
なったか…っ

だが
海賊アリミア・
ベアトリーチェも
とうとう年貢の
納め時だなあ！

PIRATE QUEEN

パイレーツクイーン
—船上陵辱—

海賊の誇りも
忘れた下衆共が

御託はいい

…不覚っ



何だと？
今の自分の立場
わかつてんのかよ
船長さんよお？

お楽しみはこれから
って状況気づいて
ないんじゃないか？

なあ
コイツさあ…

こんな奴らに
捕らえられるなんて

「ごっか」
勝機は…っ



(ホント、むちむちのこのお尻だけはオトナのオナナのエロさだな)

日は傾いているとはいえ夏の斜陽は明かりとしては充分すぎる。照らし出された美咲の尻肌は殻を剥きたてのゆで卵みたいにつるんとしておりきめ細やかだ。

ペロペロと舌を這わせると美咲の肌は見た目以上に滑らかな舌触りをしていた。汗のためか少し塩辛い、それが却って興奮を掻き立てた。

「うっ…んんう…」

舌の感触が気持ちいいのか、美咲は今までは違いあまり抵抗してこない。それをいいことに桃肌にも度もキスの雨を降らせてから、いよいよメインディッシュをごちそうに

なるべく桃尻全体を包み込むように左右それぞれのお尻たぶに掌を宛がった。

(そうそう、この触り心地だよなあ)

二人の不幸なすれ違いを生んだ痴漢冤罪のあの日から、掌に刻まれた美咲のお尻の感触。彼女にDVDなどを没収されてからはほとんど唯一のオカズだったそれを再び手中に収めた公人は感慨深げにその温もりを味わう。

それ以外の漫画や過去の担当作も全て収録しています！



どちらからともなく音高くキスをし、ギリギリまで引き抜いていたペニスを、膣最奥まで一気に捻じ込んでゆく。処女を失って間もない、狭まった膣肉を開拓して、蜜液の詰まった蕩肉壺を貫く、その快感は先端から根元まで一気に伝わり、陰囊の中で煮え滾る牡欲を爆発させようとする。

「あううんつつ……んはっ、はっ、またっ、わ……わらくひっ、い……イツて……」

「俺ももう、イクッ……あああっ、イクッ、イクぞっ、ミゼリアっつ……」

軽い絶頂を味わった天使の牝肉が、ギュギユウツツと強烈に窄まってペニスを根元から扱き上げてゆく。それを引き離すようにもう一度腰を引き、括約筋を脱力させながら再

び最奥まで埋まるよう、力強く腰を叩きつける。

「はふううんつつ♥ はりゆきっ、しゃまあっつ……んむちゅっつ！」

子宮を突き上げる感覚を受け、跳ね上がったミゼリアの顔がキスを求めて迫った。柔らかい粘膜を口いっぱいに味わって、唾液ごと舌を吸い上げる。その刹那――。

「んじゆるうううつつ、んぐっ、んつつ……んふううううううつつ♥」

――ドップウウウウツツ！ ビュルビュルビュルウウウウツツ、ビクビクンツツ！



この続きは製品版をご購入の上、
お楽しみください。

編集・発行

株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7ヨドコウビル

TEL03-3555-3431 (販売) / FAX03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©KILL TIME COMMUNICATION Printed in Japan

<http://ktcom.jp/>